

コミュニティ・スクール絹

小山市立絹義務教育学校 地域連携部 2019年度(12月) 第19号

「ふるさと学習」今年もやりました!

「小山黄繭」が1等位 & 特別賞(茨城県知事賞)受賞!(11月23日)

昨年に引き続き、笠間稲荷神社ひんこくひんけん 穀 献 繭品評会において「1等位」及び「茨城県知事賞」を2年連続で受賞しました。笠間稲荷神社で神道の伝統に則った、厳かで華やかな受賞の儀式が行われました。代表として参加した児童も私も初めての経験で、有意義な時間を過ごしました。



【表彰式】



【玄関前で】

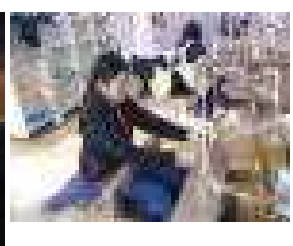
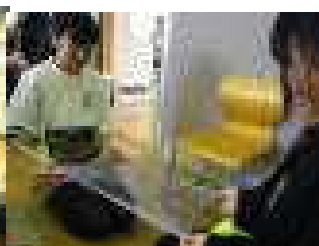


【受賞した小山黄繭】

地機織り

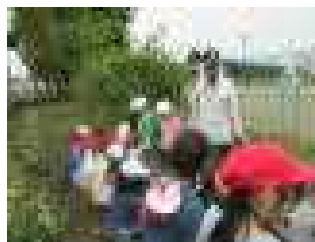
(11月・12月)

講師の塚原千鶴子さんと田村ナミ子さんの指導のもと、6年生の「地機織り」が始まりました。3年生で真綿がけし、5年生で染色した糸を紡ぎ、その糸でコースターを作っています。みんな真剣に織機に向かっています。集中してやっているのので、終わると腰が痛くなるようです。完成が楽しみです。



大きなおもちが穫れました (11月13日)

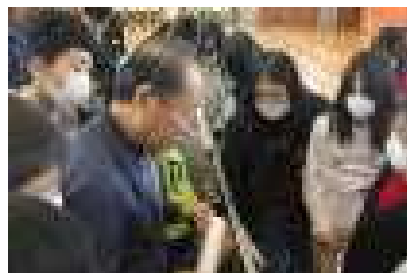
ボランティア(学校運営協議会委員)の大橋慶次さんのご指導のもと、1・2年生が育てた「サツマイモ」が大きく育ちました。土の中から掘り出して、収穫するのがとても大変でした。



墨付け・
絣くり体験

(12月11日)

「ふるさと学習」の一環として、墨付けと絣くりの体験活動を5年生が行いました。とても細かい作業で、普段はやることのないことなので、大変そうでした。でも、講師の石川好太郎さんと直井由夫さんの分かりやすい説明と丁寧な指導で完成しました。



本場結城紬
着心地体験

(12月10日)

7年生が結城市との交流事業を兼ねて、結城中、結城東中、結城南中の生徒と「結城紬」を実際に着せてもらい、その着心地を体験しました。紬を着ることが初めての生徒がほとんどで、着付けの先生に形良く着せてもらいました。一見寒そうですが、とても軽くて暖かく、貴重な体験でした。



小山市立絹義務教育学校
〒323-0155 小山市福良2240-1
電話 0285(49)0141
ファックス 0285(49)2764
E-メール kinugimu@oyama-tcg.ed.jp
(お問合せ先：前期教頭 皆川 公利)

きりとり

ご意見をお寄せください

絹義務教育学校 宛

ファックス (49) 2764

※差し支えなかったらお名前をお書きください お名前 ()